

施設長挨拶

南さつま市坊津町は、鹿児島県薩摩半島に位置し、かつて海外貿易と仏教文化の拠点として栄えた歴史のある町です。また、奈良県にある唐招提寺を開いた唐僧鑑真大和上が、奈良時代の753年に遣唐使船で当地秋目に、日本最初に上陸したことで知られています。

この坊津町に昭和42年に開苑した旧和楽苑は、地域住民の方や関係各位の温かいご支援ご協力のもとで、令和5年3月31日に56年間の長い歴史に終止符を打ち、令和5年4月1日からファミリーイン和楽苑として新たなスタートを切ることになりました。

清心福社会に移行して初めての事業を展開していきますが、法人の基本理念のもと、ファミリーイン和楽苑施設方針10ヶ条を念頭におき、地域住民をはじめすべての人に愛される施設となるよう、職員同士の絆を深めながら、全職員一丸となって事業運営に取り組んでまいります。

令和5年10月1日

ファミリーイン和楽苑 施設長 田島祥子